



ワーカーズコープの皆さんと一緒に 「アースデイ TOKYO 2026」 を盛り上げました!



4月19日 代々木公園にて



ワークショップでは「人新世の鉄道とバス」と題して、「今後の鉄道やバスがどうあるべきか」を提言しました!



お忙しい中、JTSU議員懇談会・もり愛東京都議会議員が激励に駆けつけてくれました!



JTSUのブース前にて

JTSUは4月18日・19日「アースデイ東京2026」のワーカーズコープビレッジにブースを開設し、今年は、「みんなで考えてみませんか?これからの鉄道とまちづくり」と題して、市民の皆さんに寄り添い、持続可能な“鉄道とまちづくり”を一緒に考えてもらうために、会場の皆さんから意見をいただきました。「多くの方が知るべき問題ではないか!」「A1よりも、人と人のつながりではないか?」「ローカル線は“日本の宝”」など、私たちがこの間取り組んできた“JR東日本の赤字ローカル線 36路線72区間問題”に肉付けするような意見や、「魅力あるローカル線をインバウンド旅行客にPRするために、東北方面に行くような企業努力も必要ではないか?」など、JR東日本会社に対する意見も聞くことが出来ました。

JTSUは、誰もが安全して利用できる鉄道づくり、そして安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、ワーカーズコープの皆さんや地域の皆さんと共に取り組んでいきます!